

2015 年 9 月 7 日

Windows10 対応、“地籍調査支援システム”と“3D レーザー点群データ”との連携強化

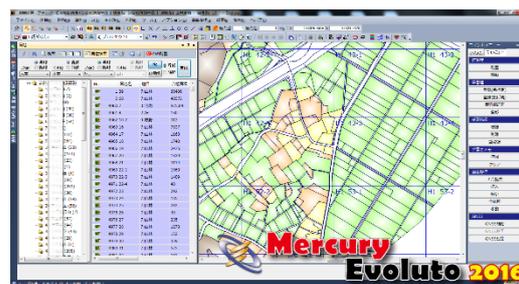
マーキュリー エヴォールト 『Mercury-Evoluto 2016』 2015 年 10 月 6 日発売

福井コンピュータ株式会社

測量・土木のトータル CAD メーカー、福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田 直）では、Windows10 に対応した測量計算 CAD システム「Mercury-Evoluto 2016」を 2015 年 10 月 6 日より発売致します。

測量計算 CAD システム「Mercury-Evoluto 2016」の概要

福井コンピュータでは、用地測量設計業および地籍調査事業者向けの基幹商品として測量計算 CAD システム「Mercury シリーズ」を開発・販売しています。2005 年にリリースした最新シリーズ「Mercury-Evoluto」も 10 年目を迎え、常に最新の地籍業界動向に対応し、全国の技術者の方々から多大な支持を頂いています。

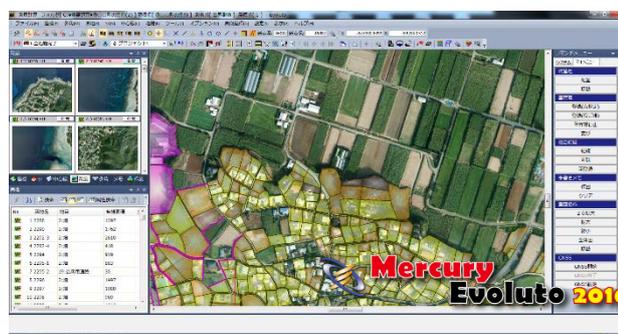


「Mercury-Evoluto 2016」では、2015 年 7 月に公開された Windows10 と 64 ビット OS の最新パソコン環境に対応するとともに、地籍調査関連の成果作成および成果管理機能を。また、2014 年 10 月にリリースした 3D 点群処理システム「TREND-POINT」とのプログラム連動の強化を図り、様々な 3D トレース作図を可能としております。

最新の地籍調査成果の様式に完全対応

地籍調査事業の D～H 工程の成果を作成する Mercury-Evoluto の地籍調査支援システム。最新の平成 26 年記載例の様式に完全対応するとともに、更なる作業効率化を目指し機能を強化。

最新の Windows10 や 64 ビット OS 環境にも対応し、大規模な地図 XML・要約書 CSV の展開と効率のよい活用、高解像度の航空写真を活用した E 工程立会い作業や図面成果にも対応。地籍成果の作成だ

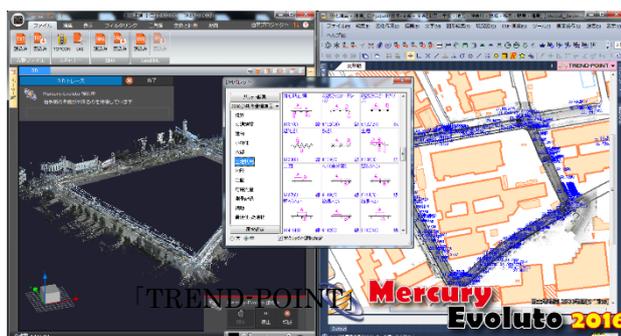


けではなく、地方自治体向けの地籍測量成果管理や窓口システムとして、幅広くご利用いただけます。

3D レーザー点群を利用した作図機能の強化

数億点の 3D レーザー計測点群データを快適に処理する「TREND-POINT」との連動を図り、Mercury-Evoluto の豊富な CAD コマンド機能を使用した各種図面の作図に対応しています。

日々、高速化・高密度化するレーザー計測機器の性能と、更なる進化を続ける UAV(ドローン)機器の活用で多様化する用途にも考慮。



従来の「数値地形図作成」の作業では”平行線作図”や”マルチライン作図”による作業の効率化を図り、さらに「インフラ点検」や「文化財調査」に関連する業務への対応として、”4方向自動抽出(内外)”や”輪郭の自動作図”など、立面を展開する機能を強化しています。

■ 発売予定日

- 2015年10月6日(火)

■ 価格

- Mercury-Evoluto 基本セット 800,000円(税抜)
【セット構成：測量計算、図化編集】
- LandMap-Evoluto 地籍調査 1,500,000円(税抜)
【セット構成：地籍計算、地籍図化】

- 詳細な動作環境につきましては、ホームページをご覧ください。
- このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

福井コンピュータ株式会社 マーキュリー事業部 Tel : 03-5763-5261
〒140-0013 東京都品川区南大井 6-16-19 大森 MH ビル 8F
ホームページ : <http://const.fukuicompu.co.jp/>